

神和台

地域情報紙
「しんわだい」
通算第90号
2009年7月7日

みんなで協力を
平和・安全な街に



自治会総会で所信表明する寺澤会長（4月19日）

神和台自治会会員の皆様、21年度4月の自治会総会で会長を引き受けることになりました。寺澤です。

総会において、20数年間過ごしてきた神和台の問題点がこんなにも多いのかと驚かされています。私がこの地に来た時には戸数も200戸ちょっとだったと思います。周りを見ても若い人々が朝早くからバスに乗り仕事に出ていた時代でした。だが、今はどうでしょう。

うか。神和台が開かれ30周年を迎えた地は戸数約750戸に増加、高齢化が進み若い力が減少する中、今までの自治会役員の方々の努力と協力があり現在の神和台だと有り難く思っております。私も前会長と同様、地方（北海道）からこの神戸に来て45年になり、第二の故郷がこの地になり、神和台から出る気はありません。

朝8時頃、転法輪寺方向から子供の声が時々聞こえ、小学生の数が坂道の上に登って行きます。神和台にもまだ小学生がいるんだ、と考えも新たに、老若男女3世代が平和に安全に生活出来る自治会作りを目指し、背伸びすることなく地道に一步一步進み、これまでに解消出来なかった事項を本年度の役員全員が一致団結し、自治会会員の一人として役職をまっとうしてという決意しております。

どうか自治会の活動を理解して頂き、会員の皆様のご協力をお願いいたします。
（自治会会長 寺澤良久）

1年頑張ります



緑に恵まれた神和台に30年前に越してきた時の子供と、孫の年齢が同じになった今、周辺の環境も素晴らしい所となり、色々な活動サークル、文化祭、夏まつりもあり、住みよい街を作った下だったこれまでの役員の方々に感謝いたします。より明るく住みよい誇れる街に、皆様のご協力をお願いして、少しでもお役に立てるように、この1年頑張りたいと思います。
（1丁目副会長 三木春美）



御挨拶

本年度、2丁目副会長を務めるにあたり、ご挨拶申し上げます。世の中の高齢化、少子化といった問題は我々の町内にも色々な課題をもたらしていると思えます。自治会では解決できない課題の方が多いとは思いますが、

ますが少しでも皆さんが仲良く、楽しく過ごしていけるよう微力ながら課題解決に向け努力していきたいと思えますので皆様の御指導、御鞭撻と共に御協力をお願い致します。
私事ですが名前の「竟」は「ワタル」と読みます。大河を渡る時に使うとか・
（2丁目副会長 早川 竟）



この1年、宜しくお願いします

副会長を引き受けて、2ヶ月、改めて、その役割とすべき仕事を振り返ってみました。3丁目は現在、328世帯ですが、20の街区と5つの地区にわかれています。年度初めの会費の集金、転居、入居、死亡、出生、長寿祝い、など決められた手続きがあります。全戸への配布物、回覧などの日常業務、地域内に発生する、いろいろな事態への対応などなかなか大変です。役員会で、会長を補佐し、自治会全体の方向を決めていくことも大切です。あらためて、皆様の御協力を御願ひします。
（3丁目副会長 嶺田次夫）

6度目の春
自治会役員になって

引越して来て今年で6度目の春、すこしずつ近隣の方とも話をする機会も増え、色々教えて貰っています。転法輪寺への道も教えて頂き、貸し農園の広さも知りました。これも我が家の愛犬のお蔭かも知れませんが、神和台の人と深く寄り添う事で多くの情報を得ます。人それぞれ価値観も生活・家族構成も違います。だから助け合わなければいけませんね。他人事ではなく、お互いに理解し協力し合うことで神和台の治安も良くなり、住みやすい街になるのではないのでしょうか。

神和台も沢山の住宅が増えました。役員にならなかつたら神和台を一周することも無かつたでしょう。皆様の御協力・御理解、宜しく御願ひ致します。
（管理部長 池田明美）

校区変更を知っていますか

福田中学校校区の神和台は学校までの距離が2km以上あり、バス通学を余儀なくされておりましたが、19年度より2km以内の中学校であれば近くの学校へ通学できるようになりました。名谷小学校の児童をお持ちの方々は知っておられることとは思いますが、以前の方々は、このことを知らない方も多いのではないのでしょうか。このことにより、神和台から福田中学校をはじめ、桃山台中・太山寺中・多門東中・竜が台中と5校の中学校を自由に選べるようになりました。

郵便ポストが復活

本年2月頃、神和台1丁目9-8に設置されていた郵便ポストが撤去されて不便でしたが、自治会役員から郵便局への申し入れにより、6月11日に旧設置場所の反対側歩道に設置され便利になりました。

瑞宝双光章の叙勲



この度、平成21年春の叙勲に際しましてはからずも瑞宝双光章の榮に浴し身に余る光榮に感激致しております。受賞理由は危険業務である警察官として社会に貢献したとのことです。市民の皆様に対して当然の仕事をしてきたまでのことで、叙勲とか広報紙に掲載されるほどの功績とは思っていませんので大変面映いのが正直な気持ちです。
（1丁目 海江田司郎）

サークル紹介

『いきいき、のびのび 有悠クラブ』

一 沿革

神和台有悠クラブは神和台への入居が始まった2年後の昭和55年11月に神和台老人クラブとして誕生し

23名、60代13名となつています。平成17年度の国勢調査からの神和台の人口分布では60代が全体の3分の1に近い5百名相当の方がおられます。



祝 奥平 茂氏 白寿記念
2008年10月8日 有悠クラブ

団塊の世代の方々が日常の勤務生活を卒業され、セカンドライフをどうやって過ごして行くか、又高齢化する神和台が、もうそこやって来ております。

そのような状況から我が神和台の皆様は今後の生きがい作りのためにも、神和台有悠クラブの存在意義が大変重要な課題になつてきています。と認識しております。

ました。以来今年で29年目を迎えます。当初は若い世代と同居された御老人で構成されていましたが、現在はメンバーも世代交代をしながら今日を迎えています。

二 会員数と年齢構成

平成21年度の会員数は61名です。年代別構成は白寿を迎えられた1名を加え、90代5名、80代20名、70代

一 生きがいづくり

神和台有悠クラブは毎月第2水曜日に例会をもち、その時の話題や出席された方々のお互いの会話の後、カラオケや輪投げを楽しんで親睦をはかっています。垂水区には白寿を迎えられた男性は数名しかおられませんが、2丁目の奥平さんが、その一人であり昨年白寿を祝う誕生会(写真上)を盛大に行いました。

現在も毎月誕生会に歩いて参加され、その元気をもらっています。
(以下、次号へ続く)
(有悠クラブ会長 小林清司)

楽しく子育て ー KIDS ー

うりぼーKIDSをご存知ですか？

0歳から未就園の子どもとその親とで、神和台を中心に活動している子育てサークルです。実は今年で10年目となり意外に歴史があるんです。

現在は会員が20組ほど、とは言っても堅苦しいものではなく「来れる時に」ととても気軽な雰囲気になつてい



魚住晶子

ます。最近ではお孫さんを連れて来られる方もちらほら見られ、こういった姿も神和台ならではの姿ですね。また、名谷町からも多くの方が参加され、交流の場となつていきます。活動内容は季節にあつた行事や遠足、ゲームや絵本の読み聞かせなど、親たちが話し合い企画・運営を行っています。特に毎年のクリスマス会が盛況で、楽しみにしている親子も多いようです。うりぼーではみんなで悩んだり笑ったりしながら、子育てしています。

一度覗いてみてください。
毎週火曜日10時半〜12時
自治会集会所
(うりぼーKIDS代表 魚住晶子)

農園クラブ便り

今年の6月いっぱい、農地の半分近くを返還する事になりました。賃貸契約上からもお返しする約束になつていきます。理由は、数年前から地主さんの方に転法輪寺さんより譲渡の依頼が再三あり、今年譲渡することになったそうです。

後地は、緑地公園および駐車場等に使用すると聞いております。借地減少に伴い、十数名の方が都合でお止めになりました。

当クラブは、野菜作りを通じて、会員の皆さんと親睦を深め、明るく楽しい農園クラブに努めたいと思つております。無農薬栽培に心掛けており、野菜クズ他は、各自責任を持って処理を行い、近隣の住宅の方に迷惑をかけない様、努力しています。宜しくご理解の程、御願ひ致します。
(農園クラブ代表者 垣添佳弘)

絵を描いてみましょう

さあー絵を描いてみましょう！と言われると、私は絵が下手だから、と一歩下がってしまう方がありますが、決して絵は描けない人はいないと思います。ただ描いてみようとする気持ちがないだけだと思います。自信を持って、自分なりに美味しいものを食べる前にと、可愛らしい愛犬や、庭先の美しい花、旅先での

防犯パトロールに参加してください



(絵画サークル「遊の会」、長谷川 792-5208)

毎週、月曜日の午前11時、北公園に集まってからパトロールしています。30〜40分位のウォーキングパトロールです。防犯に役立ち、自分達の地域を知り、情報が得られます。気楽に参加ください。

(防犯の会代表 嶺田次夫)

神和台情報ファイル

転入 (敬称略)

- 井原 章雄 (3-12-22)
- 宮下芳太郎 (3-13-2)
- 岸本 善英 (小東山1-1902-93)
- 坂田 佳彦 (1-21-18)
- 柳田 謙司 (小東山1-1902-92)
- 松川 佳弘 (3-11-19)
- 津田 貢 (3-7-9)
- 小宮山マツ子 (1-2-7)

転出

- 打上 正男 (3-14-15)
- 高村栄次郎 (3-14-14)

服部 誠

- (小東山1-1902-71)
- 太田 栄子 (1-6-23)
- 橘 厚則 (3-21-3)
- 藤瀬 紀 (3-7-9)
- おめでた
- 宮下南々子 (3-13-2)
- 前田 倅花 (1-23-12)
- 松本 虹々 (1-14-9)
- 長寿
- 大菅 重穂 (2-2-17)
- 福井 英雄 (2-11-8)
- おこやみ
- 板岡由美子 (3-13-3)
- 山田 武 (1-22-6)
- 横関 行雄 (3-2-11)
- 三谷 久子 (1-2-8)
- 小林ちずる (3-2-6)
- 渡邊 修 (1-13-12)
- 今井 邦彦 (1-5-8)
- 大東 隆子 (3-5-1)

編集後記

『祖国があなたに何をしてくれるかを尋ねてはなりません。あなたが祖国のために何が出来るか考えて欲しい』ジョン・F・ケネディの大統領就任時の演説です。ともすれば逆の行動に走りがちですので、これは万国・万民の永遠のテーマかもしれません。「祖国」を「神和台」に置き換えたらどうでしょうか。今回の広報誌では、神和台の中で活動するクラブやサークルを紹介だけでも多く紹介しました。ご寄稿・ご協力ありがとうございました。広報部員も力をあわせて頑張りますので、よろしくお願ひします。(広報部)